

グローバルリーダー育成のための「女子大学発」実学型 EDI プログラム

募集要項

お茶の水女子大学は、2022年度に文部科学省が推進する「大学の世界展開力強化事業」に採択され、2023年度より「グローバルリーダー育成のための「女子大学発」実学型 EDI プログラム（以下、「プログラム」）」を開始しました。

※ https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/kaikaku/sekaitenkai/ を参照

このプログラムは、英国、オーストラリア、米国の指定する協定校への半年間留学、英語によるインターンシップを含むプログラムに参加することで EDI——すなわち公平性、多様性、包摂性——を兼ね備えたグローバルリーダーを育成するものです。

I 目的・養成する人材像・内容

1. プログラムの目的

周知の通り本学は女子大学として日本、そしてアジアにおいて最も長い歴史を有し、ジェンダーの視点から日本、そしてアジアの大学界を牽引、女性リーダー育成において先駆的な役割を担ってきた。このような本学が中心となり、今回、東洋、そして女性という、これまでの弱者、マイノリティの立場を代表し、西洋を代表する国々である、英国、オーストラリア、米国、カナダの協定校との協力のもと、ここに EDI(Equity, Diversity and Inclusion) Program for Global Leaders を開始する。すなわち本プログラムは、公平性(Equity)、多様性(Diversity)、包摂性(Inclusion)を兼ね備えたグローバルリーダー育成をめざすことを目的とする。

2. 養成する人材像

本プログラムでは、著しく変化する国際社会においてリーダーシップを発揮し、持続可能な社会の実現に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指す。そのためには、地球規模な課題の解決を考える際に必要とされる理解力、コミュニケーション力、協働する力の3つの力を養い、東洋・西洋、ジェンダーの障壁を乗り越え、自らのキャリアをデザインすることのできる人材を育てる必要がある。本学憲章には「学ぶ意欲のあるすべての女性にとって、真摯な夢の実現の場として存在」し、「海外との研究・教育上の人的交流・文化的交流を意欲的に進め、広く活動を展開し、国際社会において固有の存在感を発揮する」ことが掲げられており、それを実現するために、全ての女性が自らの夢を実現し、本学を拠点に国際社会を牽引し、リーダーシップを発揮する人材を養成する。

3. 主なプログラムの内容

- ・サマープログラム（2025年7月下旬、本学）
- ・グローバル・インターシップⅠ・Ⅱ（2025年8月～9月）
※ただし、Ⅱは長期プログラムのため、学期中も続く予定
- ・全学 EDI 学際カリキュラム科目の履修（2025年10月～2026年1月、本学）
- ・海外相手大学への留学（2026年8月～2027年1月、指定協定校）
- ・帰国後、学生主催国際シンポジウム

II 募集概要

1. 申請資格：申請時からプログラム（学生主催シンポジウム）を全て終えるまでの期間、本学に在籍している

正規学部生（国費留学生を除く）

EDI に関連する分野に関心を持ち、全学 EDI 学際カリキュラムを履修する学生

派遣大学の留学要件（英語力、GPA）を満たす学生

2. 募集人員：14名（派遣5大学各2～3名）

3. 実施年度：2025～2026年度

2025年度：本学でのサマープログラム参加、グローバル・インターシップ、
本学での全学 EDI 学際カリキュラム履修、学生主催シンポジウム
（中間報告）

2026年度：指定の海外相手大学への留学、学生主催シンポジウム（最終報告）

4. 派遣先大学：イースト・アングリア大学（UEA、英国）、シドニー工科大学（UTS、オーストラリア）、セントメアリーズ大学（SMC、米国）、ウェスタン・オンタリオ大学（ウェスタン大学、カナダ）、インド工科大学ハイデラバード校（IITH、インド）

5. 申請書類：

- ① EDI プログラム応募申請書
- ② 留学計画書
- ③ 学部以上の全課程にかかる成績証明書（2024年度分含む）※1年生は不要
- ④ 英語試験結果の写し（IELTS、TOEFL(ITP/IBT)、TOEIC のいずれかの結果）
- ⑤ 指導教員またはそれに準ずる教員の評価調書

※後日、派遣先大学等より、他の書類の提出が求められる可能性があります。

※これらの情報は、留学に係る選考等のために用いられ、その他の目的には一切使用しません。

※申請書類の記載事項に虚偽があった場合、内定を取り消すことがあります。

※派遣先大学ごとの留学要件（英語力・GPA）については、「派遣先一覧」をご覧ください。

6. 申請手続

下記の手続きを、2025年5月20日（火）12:00《締切厳守》までに全て完了してください。

（1）EDI プロジェクト事務局へ事前に連絡

留学を申請する学生は、EDI プログラム事務局（info-edi@cc.ocha.ac.jp）までメールでご連絡ください。
提出書類一式と提出方法、アップロード URL（DirectCloud-Box）をメールでお伝えします。

（2）「①EDI 応募申請書」「②留学計画書」の書類データの提出

通知した DirectCloud-Box へ、Excel ファイルのままアップロードしてください。

（3）「③学部以上の全課程にかかる成績証明書」「④語学試験結果の写し」の提出

上記（2）の通り DirectCloud-Box にて PDF をアップロードしてください。アップロードがうまくいかない場合、EDI プログラム事務局（info-edi@cc.ocha.ac.jp）までメールでご連絡ください。※1年生の学生は不要ですが、内定した場合、前期終了後に成績証明書を提出してください。

（4）「⑤指導教員またはそれに準ずる教員の評価調書」の提出について

自身の指導教員または授業等で関わりの深い教員に評価調書の作成を依頼してください。完成したデー

タは教員が EDI プログラム事務局 (info-edi@cc.ocha.ac.jp) 宛てに直接メールにて提出するようご連絡ください。※書類提出締切の少なくとも一週間前までに指導教員に依頼してください。

7. 選考

(1) 選考方法

選考は選考委員会にて以下のとおり実施します。

第1次選考（書類選考）

第2次選考（面接選考）

日程は、後日メールにてご連絡します。

(2) 選考基準

- ① EDI に関連する分野に関心を持っていること。
- ② 成績優秀であること。
- ③ 派遣先大学にて講義、演習及び研究指導を受けるのに必要な英語力を有すること。
- ④ 留学の目的が明確であること。
- ⑤ 留学の計画が適切であること。
- ⑥ 国際交流活動への意欲や経験があること。
- ⑦ 本学の代表としての適性・資質が備わっていること。

8. その他

○申請～留学

(1) 諸手続き

留学に係るビザ申請、航空券手配、出入国手続き及び保険加入手続きについては、留学者本人が行います。

(2) 費用

学費については、原則として留学期間中は授業料を本学に納入し、留学先では検定料、入学料及び授業料が免除されます。

渡航費用、渡航手続きに係る必要経費、海外保険料（OSSMA 含む）、留学中の生活費、寮費等については、留学者の自己負担となります。

(3) 奨学金

指定の条件を満たした学生には日本学生支援機構から奨学金が付与される予定です。

詳しくは、別添資料3「海外留学のための奨学金について」をご確認ください。

(4) 住居

派遣先大学では、原則として希望者は学生宿舎等に入居できます。詳細は国際教育センター（学生センター棟 305/info-edi@cc.ocha.ac.jp）に確認してください。

(5) 危機管理

感染症拡大や治安の悪化等で、派遣留学生として選考されても海外渡航できない可能性があります。本学の海外渡航方針は、[「海外での危機発生時における渡航等に関する方針について」](#)、及び[「新型コロナウイルス感染症流行下における海外留学渡航方針について」](#)のほか、大学から別途指示することがあります。本学の海外渡航方針を事前に確認の上、申請してください。

○帰国後

(1) 帰国後の義務

帰国報告書及び留学に関するアンケートをご提出ください。また、帰国報告会にて留学体験について発表を行ってまいります。その他、留学希望者を対象にした情報提供及び広報への協力を大学よりお願いすることがあります。

(2) 派遣先大学で修得した単位の取扱い

原則として、派遣先大学で修得した単位は、本学学務課に申請することにより、本学の規程に基づいて認定を受けることができます。EDI プログラム派遣生は、留学先大学で EDI 科目を履修する必要があります。詳しくは、EDI プロジェクト事務局へお問い合わせください。

(3) 帰国後の住居

帰国直後の住居の手配に困る場合がありますので、渡航前もしくは渡航中によく検討し、住居を確保しておくようにしてください。

(4) 全学 EDI 学際カリキュラムの履修（別添資料 1 参照）

必ず履修を行い、サーティフィケートを得てください。

9. スケジュール

2025年 5月下旬	第1次選考(書類選考)
2025年 6月上旬	第2次選考(面接選考)
2025年 6月下旬	派遣大学への推薦候補者としての決定通知
2025年 7月下旬から	本学サマープログラム参加
2025年 8月から	グローバル・インターンシップ参加
2025年10月～2026年1月	全学 EDI 学際カリキュラム履修
2025年 12月	学生主催国際シンポジウム開催(中間報告)
2026年 2月～3月	派遣大学への推薦(推薦時期は大学により異なります)
2026年 4月から	派遣大学からの受入許可＝派遣留学の決定
2026年 8月～2027年1月	留学派遣
2026年 12月	学生主催国際シンポジウム開催(最終報告) ※学生主催国際シンポジウムの開催時に海外滞在の学生は、オンラインでの参加となります。

※派遣先大学との調整により、スケジュールが変更となる可能性があります。

※希望の派遣先大学からの受入の許可により、最終的な派遣が決定します。ただし、派遣開始までの間に学業成績が著しく低下した場合や素行が不良な場合には、採用を取り消す場合があります。

10. 本件連絡先及び問い合わせ先

【お茶の水女子大学 EDI プロジェクト事務局】

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 学生センター棟 305

E-mail: info-edi@cc.ocha.ac.jp

別添資料 1 全学実学型 EDI 学際カリキュラムについて

大学のホームページ履修ガイド p214-217 をご参照ください。 [01 学部-本文 ss.indd](#)

別添資料 2 海外留学のための奨学金について（以下をご覧ください） [scholarship.pdf](#)